

新型コロナの転換期

これからの私たちの生活



3月からマスクの着用基準が緩和され、5/8月から
新型コロナが5類感染症に移行します。
保健予防課 / TEL661-9332 ID 088473

5/8

新型インフル
エンザ等感染症
(2類相当)

5類感染症に移行

5類感染症へ

新型コロナウイルス感染症（新型コロナ）は、
感染症法上これまで「新型インフルエンザ等感染
症（2類相当）」に位置付けられていましたが、

5/8からは「5類感染症」に変更となります。
なお、医療費の公費負担など、一部の取り扱い
については段階的に移行予定です。

①陽性・濃厚接触のとき 外出自粛の要請なし

現在、陽性者や濃厚接触者には外出自粛が求め
られていますが、5/8以降はこれがなくなりま
す。

ただし、陽性者は発症後5日を経過し、かつ症
状軽快から24時間経過するまでの間は外出を控
えることが推奨されています。また、10日間が
経過するまでは、マスク着用や、高齢者等のハイ
リスク者との接触を控えることが推奨されていま
す。

※学校や会社などを休む期間については、各学
校・勤務先に確認してください

外出自粛要請
発症後7日間（陽性者）
最終接触後5日間（濃厚接触者）



要請なし
ただし、症状がある
場合は療養が望ましい

②発熱時・受診の流れ

まずは、かかりつけ医へ相談

発熱などの症状があり、医療機関の受診を希望する
場合、まずはかかりつけ医に相談してください。かか
りつけ医がない場合などは、府ホームページに対応医
療機関を公表していますので、ご確認ください。

自己検査を希望する場合は、薬局で購入するなどご
自身で検査キットを準備する必要があります。
また、府の相談窓口が開設される予定です。詳しく
は府または市ホームページ（ID 088473）へ。

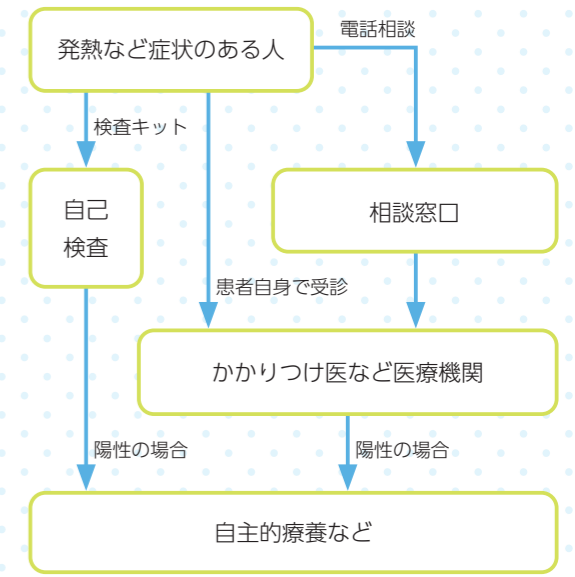
【通常の健康相談】

#7119 救急安心センターおおさか

すぐ受診すべきか、救急車を呼ぶべきか迷ったとき

#8000 小児救急電話相談

夜間の子どもの急病時、病院に行った方がよいか
迷ったとき



③療養

一般疾病と同様に自主療養が基本に

季節性インフルエンザなどの他の一般疾病と同様に、保健所が療養方針を決定するのではなく、医師
が入院が必要と判断した場合は入院、その他は自主的な療養（療養期間の推奨は①を参照）になります。

④公的支援

以下の公的支援は5/7で終了

検査	・医療機関での検査費用の公費負担 ・「大阪府検査キット配布センター」での検査キットの無償配布
医療費	・入院、外来診療にかかる公費負担 ※新型コロナの治療薬や入院費用の一部は5/8以降も公費負担が継続しますが、他の疾病との公平性 も考慮しつつ、その必要性を踏まえて段階的に見直される方針です。
療養者支援	・保健所から陽性者への連絡（調査、健康観察） ・大阪府陽性者登録センター ・宿泊（ホテル）療養 ・自宅療養者への食料品等の配布、パルスオキシメーターの貸出 ・療養証明書の交付

⑤マスク着用 ID 088865

個人の判断に。着用が効果的な場面も

3/12までは、原則として屋外ではマ
スクの着用が不要、屋内では必要とさ
れていましたが、現在はマスクの着用
は個人の判断が基本となっています。
ただし、右記の場合にはマスクを着用
することが推奨されています。

周囲の人に感染を広げないため

- ・医療機関の受診時や高齢者施設などを訪問するとき
- ・混雑した電車やバスに乗るとき

感染から身を守るため

- ・重症化リスクの高い人（高齢者、基礎疾患を有する人、妊婦）が
感染拡大時に混雑した場所に行くとき

3年間の 新型コロナを振り返る

新型コロナが日本で初めて確認されて以来、約3年が過ぎました。この3年を振り返り、これからの生活を見つめ直します。

R2 2020

できごと

新型コロナを確認

- 1/6 中国・武漢で原因不明の肺炎と国が発表
- 1/14 WHOが新型コロナを確認
- 1/28 市健康危機管理対策本部を設置
- 2/27 全国すべての小・中高校が臨時休校に
- 3/24 東京五輪・パラリンピックが延期に

緊急事態宣言（1回目）

- 4/7 7都府県に「緊急事態宣言」都道府県をまたぐ人の移動自粛
- 4/16 「緊急事態宣言」が全国に拡大
- 7/22 Go Toトラベルキャンペーン開始

飲食店の営業時間短縮

- 11/27 大阪府が飲食店の営業時間短縮要請
- 12/3 大阪府が「医療非常事態宣言」重症患者の急増で不要不急の外出自粛も要請

感染状況

- 1/15 国内で初めて感染確認
- 1/29 府内で初めての感染者

●世界の感染者 1,000万人を超える（6月）

第1波 R2.1月～6月 欧州系統株

第2波 R2.6月～10月 欧州系統からの国内変異株

第3波 R2.10月～R3.2月 欧州系統からの国内変異株

R3 2021

できごと

緊急事態宣言（2回目）→まん延防止等重点措置

- 1/7 1都3県に「緊急事態宣言」
- 1/13 11都府県に拡大
- 4/5 大阪府に「まん延防止等重点措置」が適用。全国で初
- 4/7 大阪府が「医療非常事態宣言」病床ひっ迫、医療崩壊のおそれ

緊急事態宣言（3回目）→まん延防止等重点措置

- 4/25 大阪府に「緊急事態宣言」

緊急事態宣言（4回目）

- 7/23 東京五輪無観客で開幕
- 8/2 大阪府に「緊急事態宣言」
- 9/27 抗原検査キット薬局販売が可能に
- 12/24 大阪で無料検査を開始

まん延防止等重点措置

- 1/27 大阪府に「まん延防止等重点措置」感染者の全数把握を簡略化
- 9/26 自己検査の結果により陽性を判断することに

R4 2022

まん延防止等重点措置

- 1/27 大阪府に「まん延防止等重点措置」感染者の全数把握を簡略化
- 9/26 自己検査の結果により陽性を判断することに

R5 2023

- 3/13 マスク着用が任意に
- 5/8 2類相当から5類感染症へ

感染状況

- 市内累計1,000人（1月）
- 世界の感染者 1億人を超える（1月）

ワクチン

- 初回接種開始（2/17～）
- 2/14 国内初の特例承認（ファイザー社製）
- 4/12 高齢者への接種開始
- 3回目接種開始（12/1～）
- 3/8 5～11歳への1・2回目接種開始
- 4回目接種開始（5/25～）
- オミクロン株対応ワクチン接種開始（9/20～）
- 春開始接種（5/8～）

第3波 R2.10月～R3.2月 欧州系統からの国内変異株

第4波 R3.3月～6月 アルファ株

第5波 R3.6月～12月 デルタ株

第6波 R3.12月～R4.6月 オミクロン株

第7波 R4.6月～9月 オミクロン株

R4.9月～ オミクロン株

私たちの生活に こんな変化がありました

テレワークの導入

新型コロナ感染拡大防止のため、インターネットなどを活用して、自宅などで仕事をするテレワークが多くの企業で導入されました。通勤の混雑時間帯を回避するため、時差出勤も取り入れられ、新型コロナをきっかけに働き方が変化しました。



オンライン化が加速

感染対策として、人との距離をとる、移動は控えるなどの「新しい生活様式」の定着とともに、授業、会議、ショッピング、飲み会などにオンラインが活用されるようになりました。またタッチパネル注文、セルフレジなど非接触サービスの導入も進みました。



給付金・ワクチンの便乗詐欺

特別定額給付金（1人当たり10万円の給付金）に便乗して個人情報の入力を求める詐欺メールや、ワクチン接種に関連してワクチンを優先的に接種できるなどとして、現金の振り込みを求める事例が確認され、注意が促されました。



感染へのコロナ差別の防止

感染したことを理由に解雇されたり、医療従事者の子どもが保育園などの利用を拒否されたりするなど、新型コロナに関するさまざまな差別的な取り扱いが報告され、法律に差別を防止するための規定が設けられました。

